

八開診療所の現状と対応策について

1 背景

- ・八開地区唯一の医療機関で、診療及び予防接種、特定健康診査等、多様な医療サービスの提供
- ・産業医、学校医、嘱託医、協力医、園児健診（八開地区）
- ・令和 5 年度年間延べ患者数 5,512 件（後期高齢者 延べ患者数 2,920 件）

2 現状と課題

- ・医師の体調不良による不定期な休診
- ・患者数の急激な減少
令和 6 年度見込み 4,000 件（対前年度比 約 1,500 件減）
- ・午前診察の早い時間での患者の集中

3 対応策

（1）予約制の導入（令和 7 年 1 月から実施）

対応案	理 由
・診察時間を 30 分間隔で区切り 予約枠を設定	・患者の平準化 ・待ち時間の短縮、混雑緩和

（2）診療日、時間の変更（令和 7 年度から実施）

対応案	理 由
・訪問診療優先日の設定 ・午後診察 16:00～17:30	・訪問診療の推進 ・常時発生している職員の時間外勤務削減のため（患者の実態を踏まえ影響が出ないように配慮を行う）

4 今後について

医師 1 人体制による不安定な運営が続くことが想定され、かつ医師の確保の難しさ、現体制での健全な経営が難しいことを踏まえて、運営継続することを前提として、専門的なノウハウを持った法人等への働きかけを行うなど、様々な方法を模索していきます。